

米感染 1日100万人超え

オミクロン株拡大最多更新

【ワシントン＝金杉貴雄】米国内の新型コロナウイルスの一日当たりの新規感染者数が三日に百万人を超えたと米ブルームバーグ通信が四日、報じた。昨年末に更新した過去最多から一

気に倍増したことになる。クリスマスや年末年始の休暇を経て、感染力が強い変異株「オミクロン株」が急拡大した影響とみられる。

米ジョンズ・ホプキンズ大とブルームバーグの集計によると、三日の新規感染者は約百六万人。ワシントン・ポスト紙による同日の

*4日現在、単位は人、感染者の多い5カ国とアジアの主要国。
(ー)内は死者数。米ジョンズホプキンズ大による

米国	5619万1733
	(82万7749)
インド	3496万0261
	(48万2017)
ブラジル	2230万9081
	(61万9473)
英国	1349万7515
	(14万9367)
フランス	1042万2873
	(12万5200)
インドネシア	426万3433
	(14万4102)
タイ	223万5576
	(2万1750)
韓国	64万5226
	(5781)
オーストラリア	54万7148
	(2270)
中国	11万5597
	(4849)
世界全体	2億9256万7808
	(544万9575)

世界の新型コロナウイルス感染者

どもの入院が増えていることを受け、米食品医薬品局(FDA)は三日、ファイザーワクチンの追加接種の対象を十六歳以上から十二歳以上に引き下げるなども実施した。二回目からの接種間隔も六ヶ月から五ヶ月に短縮した。

とを受け、米食品医薬品局(FDA)は三日、ファイザーワクチンの追加接種の対象を十六歳以上から十二歳以上に引き下げるなども実施した。二回目からの接種間隔も六ヶ月から五ヶ月に短縮した。

集計も百万人を超えた。死者数は大幅には増加しておらず、横ばい傾向が続いている。

ただ、入院数は増加傾向にあるため、医療機関の逼迫が懸念されている。公共交通機関の運行やサプライチェーン(供給網)に影響する恐れがある。

オミクロン株の拡大で子